



2022年3月期 第2四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

2021年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 オリックス株式会社

コード番号 8591 URL <https://www.orix.co.jp/grp/company/ir/>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 井上 亮

問合せ先責任者 (役職名) グループ経理部長 (氏名) 五十嵐 陽 TEL 03-3435-3000 (代表)

四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 2021年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第2四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第2四半期	1,241,534	14.5	208,917	74.3	220,789	64.6	146,682	56.3
2021年3月期第2四半期	1,084,738	△4.5	119,839	△25.9	134,174	△41.3	93,842	△41.0

(注) 当社株主に帰属する四半期
包括利益 2022年3月期第2四半期 171,510百万円 (94.7%) 2021年3月期第2四半期 88,110百万円 (△28.6%)

	1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主 に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第2四半期	121.12	121.00
2021年3月期第2四半期	75.22	75.16

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計（純資産）	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第2四半期	13,834,678	3,208,499	3,117,654	22.5
2021年3月期	13,563,082	3,103,144	3,028,456	22.3

(注) 1. 株主資本は米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を記載しています。

2. 株主資本比率は、当社株主資本合計を用いて算出しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	35.00	—	43.00	78.00
2022年3月期	—	39.00	—	—	—
2022年3月期（予想）	—	—	—	39.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	当社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%
2022年3月期	250,000	29.9

(注) 直近に公表されている連結業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）、除外 ー社（社名）

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

(注)詳細は【添付資料】12ページ「2. 四半期連結財務諸表等（6）会計方針の変更（新たに適用された会計基準）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2022年3月期2Q	1,285,724,480株	2021年3月期	1,285,724,480株
------------	----------------	----------	----------------

② 期末自己株式数

2022年3月期2Q	81,692,257株	2021年3月期	66,231,916株
------------	-------------	----------	-------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年3月期2Q	1,211,057,955株	2021年3月期2Q	1,247,495,423株
------------	----------------	------------	----------------

(注)2022年3月期第2四半期連結会計期間末および2021年3月期連結会計年度末において、役員報酬BIP信託（役員報酬のうち、将来支給する株式報酬に充当するもの）として保有する当社株式、それぞれ2,142,248株および2,154,248株は、期末自己株式数に含めていませんが、1株当たり情報の算出において控除する自己株式として含めています。

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいていますが、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。これらの将来に関する記述に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。

将来に関する記述と異なる結果を生じさせる原因となる要素は、当社が関東財務局長に提出しています有価証券報告書の「事業等のリスク」、アメリカ合衆国証券取引委員会（SEC）に提出していますForm 20-Fによる報告書の「リスク要因（Risk Factors）」に記載されていますが、これらに限られるものではありません。

【添付資料の目次】

1. 当四半期決算の概況	2
(1) 連結経営成績	2
(2) 連結財政状態	8
2. 四半期連結財務諸表等	9
(1) 四半期連結貸借対照表	9
(2) 四半期連結損益計算書	10
(3) 四半期連結包括利益計算書	11
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
(6) 会計方針の変更	12
(7) セグメント情報	13
(8) 重要な後発事象	13

1. 当四半期決算の概況

(1) 連結経営成績

第2四半期連結累計期間の経営成績

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減	増減率
営業収益 (百万円)	1,084,738	1,241,534	156,796	14%
営業費用 (百万円)	964,899	1,032,617	67,718	7%
税引前四半期純利益 (百万円)	134,174	220,789	86,615	65%
当社株主に帰属する四半期純利益 (百万円)	93,842	146,682	52,840	56%
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益 (基本的)	(円) 75.22	121.12	45.90	61%
(希薄化後)	(円) 75.16	121.00	45.84	61%
ROE (当社株主資本・当社株主に帰属する 四半期純利益率、年換算)	(%) 6.3	9.5	3.2	—
ROA (総資本・当社株主に帰属する 四半期純利益率、年換算)	(%) 1.43	2.14	0.71	—

(注) ROEは、米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を用いて算出しています。

業績総括 (2021年4月1日から2021年9月30日まで)

当第2四半期連結累計期間の営業収益は、サービス収入や商品および不動産売上高、有価証券売却・評価損益および受取配当金、オペレーティング・リース収益の増加により、前年同期の1,084,738百万円に比べて14%増の1,241,534百万円になりました。

営業費用は、サービス費用や商品および不動産売上原価、販売費および一般管理費、オペレーティング・リース原価の増加により、前年同期の964,899百万円に比べて7%増の1,032,617百万円になりました。

持分法投資損益は前年同期の2,289百万円に比べて136%増の5,399百万円になりましたが、一方で、子会社・関連会社株式売却損益および清算損は前年同期の7,681百万円に比べて16%減の6,473百万円になりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の税引前四半期純利益は、前年同期の134,174百万円に比べて65%増の220,789百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期の93,842百万円に比べて56%増の146,682百万円になりました。

セグメント別動向

当第2四半期連結累計期間のセグメント利益は、前年同期に比べて53%増の240,140百万円となりました。

2021年4月1日より、これまでセグメント利益と四半期連結財務諸表との調整額に含めていた支払利息の一部を、各セグメントに配賦する方法に変更しています。また、販売費および一般管理費の一部を、各セグメントに配賦する方法から、セグメント利益と四半期連結財務諸表との調整額に含めて表示する方法に変更しています。加えて、環境エネルギーセグメントで行っていたリース事業の一部を、法人営業・メンテナンスリースセグメントに移管しています。なお、これらの変更により、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度末のセグメント数値を組替再表示しています。

各セグメントの当第2四半期連結累計期間の動向は以下のとおりです。

法人営業・メンテナンスリース：金融・各種手数料ビジネス、自動車および電子計測器・ICT関連機器などのリースおよびレンタル、弥生

	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	31,094	52,401	21,307	69

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第2四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,676,063	1,659,642	△16,421	△1

セグメント利益は、投資先の上場に伴い有価証券売却・評価損益および受取配当金が増加したこと、自動車関連事業における車両売却益や、レンタル事業における電子計測器・ICT関連機器のレンタル増加の影響でオペレーティング・リース収益が増加したことにより、前年同期に比べて69%増の52,401百万円になりました。

セグメント資産は、リース純投資およびオペレーティング・リース投資が減少したことにより、前連結会計年度末に比べて1%減の1,659,642百万円になりました。

不動産：不動産開発・賃貸・管理、施設運営、不動産のアセットマネジメント

	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	11,009	23,860	12,851	117

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第2四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	872,095	878,068	5,973	1

セグメント利益は、株式会社大京およびその子会社の不動産売上高が増加したこと、賃貸不動産の売却によりオペレーティング・リース収益が増加したことにより、前年同期に比べて117%増の23,860百万円になりました。

セグメント資産は、賃貸資産前渡金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて1%増の878,068百万円になりました。

事業投資・コンセッション：企業投資、コンセッション

	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	4,294	1,834	△2,460	△57

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第2四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	378,698	368,794	△9,904	△3

セグメント利益は、一部の投資先で棚卸資産の評価損を計上したこと、およびコンセッションにおいて関西3空港からの持分法投資損益が減少したことにより、前年同期に比べて57%減の1,834百万円になりました。

セグメント資産は、一部の投資先の棚卸資産が減少したことにより、前連結会計年度末に比べて3%減の368,794百万円になりました。

環境エネルギー：国内外再生可能エネルギー、電力小売、省エネルギーサービス、ソーラーパネル・蓄電池販売、廃棄物処理

	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	13,599	9,663	△3,936	△29

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第2四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	489,174	695,445	206,271	42

セグメント利益は、前年同期にインドで風力発電事業を行う投資先を完全子会社化したことによるバーゲン・パーチェス益を計上したことの反動により、前年同期に比べて29%減の9,663百万円になりました。

セグメント資産は、子会社取得に伴う事業用資産や営業権を計上したことにより、前連結会計年度末に比べて42%増の695,445百万円になりました。

保険：生命保険

	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	35,308	33,009	△2,299	△7

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第2四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,959,521	1,962,961	3,440	0

セグメント利益は、保険契約の増加に伴い生命保険料収入および運用益が増加したものの、変額保険にかかる責任準備金の戻入額が減少したことにより、前年同期に比べて7%減の33,009百万円になりました。

セグメント資産は、前連結会計年度末に比べて横ばいの1,962,961百万円になりました。

銀行・クレジット：銀行、カードローン

	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	25,170	22,065	△3,105	△12

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第2四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	2,690,627	2,709,991	19,364	1

セグメント利益は、クレジットにおいて資金需要低迷等の影響があった前年同期に、信用損失費用の戻入を計上したことや、広告宣伝費を抑制していたことの反動により、前年同期に比べて12%減の22,065百万円になりました。

セグメント資産は、営業貸付金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて1%増の2,709,991百万円になりました。

輸送機器：航空機のリース・管理、船舶関連投融資

	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	5,527	618	△4,909	△89

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第2四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	601,762	615,640	13,878	2

セグメント利益は、船舶関連事業においてサービス収入が増加したものの、Avolon Holdings Limitedが損失を計上したことにより持分法投資損益が減少したため、前年同期に比べて89%減の618百万円になりました。

セグメント資産は、オペレーティング・リース投資および営業貸付金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて2%増の615,640百万円になりました。

ORIX USA：米州における金融、投資、アセットマネジメント

	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	9,881	47,614	37,733	382

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第2四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,220,081	1,188,438	△31,643	△3

セグメント利益は、投資先の売却等により有価証券売却・評価損益および受取配当金が増加したこと、および信用損失費用が減少したことにより、前年同期に比べて382%増の47,614百万円になりました。

セグメント資産は、営業貸付金が減少したことにより、前連結会計年度末に比べて3%減の1,188,438百万円になりました。

ORIX Europe：グローバル株式・債券のアセットマネジメント

	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	17,103	28,591	11,488	67

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第2四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	369,546	397,073	27,527	7

セグメント利益は、受託資産の平均残高の増加によりサービス収入が増加したため、前年同期に比べて67%増の28,591百万円になりました。

セグメント資産は、投資有価証券が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて7%増の397,073百万円になりました。

アジア・豪州：アジア・豪州における金融、投資

	前第2四半期 連結累計期間 (百万円)	当第2四半期 連結累計期間 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント利益	3,791	20,485	16,694	440

	前連結会計 年度末 (百万円)	当第2四半期 連結会計期間末 (百万円)	増減	
			金額 (百万円)	率 (%)
セグメント資産	1,084,222	1,125,430	41,208	4

セグメント利益は、中国、韓国、豪州における金融収益が増加したこと、有価証券売却・評価損益および受取配当金が増加したこと、および前年同期に関連会社投資の減損を計上した反動により、前年同期に比べて440%増の20,485百万円になりました。

セグメント資産は、中国、韓国、豪州におけるリース純投資や営業貸付金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べて4%増の1,125,430百万円になりました。

（2）連結財政状態

資産、負債、株主資本の状況

	前連結会計 年度末	当第2四半期 連結会計期間末	増減	増減率
総資産 (百万円)	13,563,082	13,834,678	271,596	2%
（うち、セグメント資産）	11,341,789	11,601,482	259,693	2%
負債合計 (百万円)	10,459,938	10,626,179	166,241	2%
（うち、長短借入債務）	4,724,102	4,845,470	121,368	3%
（うち、預金）	2,317,785	2,286,082	△31,703	△1%
当社株主資本 (百万円)	3,028,456	3,117,654	89,198	3%
1株当たり当社株主資本 (円)	2,487.77	2,593.96	106.19	4%

（注）1. 株主資本は米国会計基準に基づき、当社株主資本合計を記載しています。

2. 1株当たり株主資本は、当社株主資本合計を用いて算出しています。

総資産は、受取手形、売掛金および未収入金が減少した一方で、事業用資産や現金および現金等価物、その他資産が増加したことで、前連結会計年度末の13,563,082百万円に比べて2%増の13,834,678百万円になりました。また、セグメント資産も、前連結会計年度末に比べて2%増の11,601,482百万円になりました。

負債については、長期借入債務や預金、支払手形、買掛金および未払金が減少した一方で、短期借入債務、保険契約債務および保険契約者勘定が増加したことで、前連結会計年度末の10,459,938百万円に比べて2%増の10,626,179百万円になりました。

当社株主資本は、前連結会計年度末から3%増の3,117,654百万円になりました。

2. 四半期連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表（米国会計基準）

（単位：百万円）

	前連結会計年度末 (2021年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2021年9月30日)		前連結会計年度末 (2021年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2021年9月30日)
現金および現金等価物	951,242	1,030,893	短期借入債務	307,269	493,976
使途制限付現金	128,333	130,999	預金	2,317,785	2,286,082
リース純投資	1,029,518	1,033,684	支払手形、買掛金および未払金	260,712	230,282
営業貸付金	3,670,784	3,672,574	保険契約債務および保険契約者勘定	1,822,422	1,885,834
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した以下の金額を含む)			(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した以下の金額を含む)		
2021年3月31日	63,272百万円		2021年3月31日	266,422百万円	
2021年9月30日	73,857百万円		2021年9月30日	226,221百万円	
信用損失引当金	△78,945	△77,571	未払法人税等	363,460	412,267
オペレーティング・リース投資	1,408,189	1,426,860	長期借入債務	4,416,833	4,351,494
投資有価証券	2,660,443	2,701,122	その他負債	971,457	966,244
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した以下の金額を含む)					
2021年3月31日	9,384百万円				
2021年9月30日	15,983百万円		(負債合計)	10,459,938	10,626,179
(以下の売却可能負債証券の償却原価と 信用損失引当金を含む)					
2021年3月31日			契約債務および偶発債務		
償却原価	2,026,767百万円				
信用損失引当金	△120百万円				
2021年9月30日					
償却原価	2,062,605百万円				
信用損失引当金	△121百万円				
事業用資産	491,855	602,432	資本金	221,111	221,111
関連会社投資	887,764	908,340	資本剰余金	259,361	259,802
受取手形、売掛金および未収入金	354,334	288,311	利益剰余金	2,744,588	2,839,047
棚卸資産	142,156	132,891	その他の包括利益累計額	△84,650	△59,822
社用資産	246,399	244,040	自己株式（取得価額）	△111,954	△142,484
その他資産	1,671,010	1,740,103	(当社株主資本合計)	3,028,456	3,117,654
(公正価値オプションを選択し、 公正価値評価した以下の金額を含む)			非支配持分	74,688	90,845
2021年3月31日	6,297百万円		(資本合計)	3,103,144	3,208,499
2021年9月30日	5,564百万円				
資産合計	13,563,082	13,834,678	負債・資本合計	13,563,082	13,834,678

(注) その他の包括利益累計額内訳

	前連結会計年度末	当第2四半期 連結会計期間末
未実現有価証券評価損益	△16,208	△7,888
金融負債評価調整	558	497
確定給付年金制度	△21,073	△20,923
為替換算調整勘定	△36,456	△22,139
未実現デリバティブ評価損益	△11,471	△9,369
	△84,650	△59,822

(2) 四半期連結損益計算書（米国会計基準）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）
営業収益		
金融収益	131,904	137,191
有価証券売却・評価損益および受取配当金	12,832	45,744
オペレーティング・リース収益	197,961	227,933
生命保険料収入および運用益	233,751	232,797
商品および不動産売上高	192,653	230,655
サービス収入	315,637	367,214
営業収益計	1,084,738	1,241,534
営業費用		
支払利息	42,161	33,432
オペレーティング・リース原価	145,810	159,578
生命保険費用	173,025	174,215
商品および不動産売上原価	163,538	204,182
サービス費用	202,118	223,630
その他の損益	7,833	△10,558
販売費および一般管理費	218,619	245,884
信用損失費用	7,336	2,106
長期性資産評価損	583	88
有価証券評価損	3,876	60
営業費用計	964,899	1,032,617
営業利益	119,839	208,917
持分法投資損益	2,289	5,399
子会社・関連会社株式売却損益および清算損	7,681	6,473
バーゲン・パーチェス益	4,365	—
税引前四半期純利益	134,174	220,789
法人税等	38,682	68,070
四半期純利益	95,492	152,719
非支配持分に帰属する四半期純利益	1,673	6,037
償還可能非支配持分に帰属する四半期純利益（△損失）	△23	—
当社株主に帰属する四半期純利益	93,842	146,682

（3）四半期連結包括利益計算書（米国会計基準）

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）
四半期純利益	95,492	152,719
その他の包括利益（△損失）		
未実現有価証券評価損益	1,879	8,320
金融負債評価調整	△534	△61
確定給付年金制度	125	149
為替換算調整勘定	△8,749	14,932
未実現デリバティブ評価損益	△520	2,170
その他の包括利益（△損失） 計	△7,799	25,510
四半期包括利益	87,693	178,229
非支配持分に帰属する四半期包括利益（△損失）	△114	6,719
償還可能非支配持分に帰属する四半期包括利益（△損失）	△303	—
当社株主に帰属する四半期包括利益	88,110	171,510

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

（6）会計方針の変更

（新たに適用された会計基準）

2019年12月、会計基準書アップデート第2019-12号（法人税の会計処理の簡素化—会計基準編纂書740（法人税等））が公表されました。このアップデートは、海外子会社が関連会社になった時点で、従来認識していなかった未分配利益に対する繰延税金負債を引き続き認識しないという例外、海外関連会社が子会社になった時点で、それまで認識していた未分配利益に対する繰延税金負債を取り崩さずに引き続き認識したままとする例外等を削除しています。また、法人税等に関する会計処理の一部を簡素化しています。海外関連会社および海外子会社の持分の変更に係る法人税の会計処理の簡素化は、適用期の期首の利益剰余金を累積的に調整する修正遡及アプローチにより適用され、その他の修正は開示されるすべての会計期間にわたる遡及アプローチ、適用期の期首の利益剰余金を累積的に調整する修正遡及アプローチ、もしくは将来に向かって適用されます。当社および子会社は、このアップデートを2021年4月1日に適用しています。このアップデートの適用による当社および子会社の適用日における財政状態への主な影響は、連結貸借対照表上、未払法人税等が215百万円の減少、利益剰余金が215百万円の増加でした。また、従前の会計基準を適用した場合と比較した、当第2四半期連結累計期間における経営成績および当第2四半期連結会計期間末現在における財政状態への重要な影響はありません。

(7) セグメント情報（米国会計基準）

事業の種類別セグメント情報

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）		当第2四半期連結累計期間 （自 2021年4月1日 至 2021年9月30日）		前連結会計年度末 （2021年3月31日）	当第2四半期 連結会計期間末 （2021年9月30日）
	セグメント収益	セグメント利益	セグメント収益	セグメント利益	セグメント資産	セグメント資産
法人営業・ メンテナンスリース	209,144	31,094	230,275	52,401	1,676,063	1,659,642
不動産	167,276	11,009	202,514	23,860	872,095	878,068
事業投資・ コンセッション	157,826	4,294	192,150	1,834	378,698	368,794
環境エネルギー	70,865	13,599	63,898	9,663	489,174	695,445
保険	235,754	35,308	235,088	33,009	1,959,521	1,962,961
銀行・クレジット	41,661	25,170	43,097	22,065	2,690,627	2,709,991
輸送機器	14,876	5,527	17,748	618	601,762	615,640
ORIX USA	57,859	9,881	84,988	47,614	1,220,081	1,188,438
ORIX Europe	73,046	17,103	101,104	28,591	369,546	397,073
アジア・豪州	58,962	3,791	71,705	20,485	1,084,222	1,125,430
セグメント計	1,087,269	156,776	1,242,567	240,140	11,341,789	11,601,482
四半期連結財務諸表（連結 財務諸表）との調整	△2,531	△22,602	△1,033	△19,351	2,221,293	2,233,196
連結合計	1,084,738	134,174	1,241,534	220,789	13,563,082	13,834,678

- (注) 1. 当社の業績評価は、税引前四半期純利益に税効果控除前の非支配持分に帰属する四半期純利益および償還可能非支配持分に帰属する四半期純利益を加減しています。なお、セグメント利益には税金費用は含まれていません。
2. 2021年4月1日より、これまでセグメント利益と四半期連結財務諸表との調整額に含めていた支払利息の一部を、各セグメントに配賦する方法に変更しています。また、販売費および一般管理費の一部を、各セグメントに配賦する方法から、セグメント利益と四半期連結財務諸表との調整額に含めて表示する方法に変更しています。加えて、環境エネルギーセグメントで行っていたリース事業の一部を、法人営業・メンテナンスリースセグメントに移管しています。なお、これらの変更により、前第2四半期連結累計期間および前連結会計年度末のセグメント数値を組替再表示しています。
3. セグメント間の取引を各セグメント収益に含めて計上し、その消去を四半期連結財務諸表との調整に含めて計上しています。

(8) 重要な後発事象

該当事項はありません。